

2022.04.12.tuesday

学修・教育開発センター（CRED）



スタートアップセミナー自主自律開講のご挨拶



宮本 康司
自校教育科目部会部会長

スタートアップセミナー自主自律は、大学における「自校教育」に位置付けられます。大学にはそれぞれ歴史・特徴があり、いわば個性があります。自校教育の目標のひとつは、学生が自身の所属する大学について、建学の精神や歴史、現在の社会的な役割などを知ることにあります。

本学板橋キャンパスで開講しているスタートアップセミナー自主自律は、家政学部と栄養学部と人文学部の1年生全員が対象です。学科横断でクラスを編成し、授業の1クラスには各学科からの学生40名が集まります。異なる学科に入学した5名がひとつのチームを作り、率直に発言し、対立する意見にも耳を傾け、協同学習を通して目標を共有してい

けるような授業を組み立てています。本年度から狭山キャンパス全学科においても自校教育がスタートします。

スタートアップセミナー自主自律は、教員が学生へ知識を伝達するだけの授業ではありません。学生自身が、所属する大学の歴史と特徴を立体的に体感し、それらと自身の特徴とを共鳴させ、自主自律の姿勢を身に付けることが、授業科目としての本当の目的です。

そしてこの授業科目は、学生が自身の将来を構想する根幹になることはもとより、教職員にとっても、本学の特徴や社会的な役割を再認識し本学を形成し続けるための根幹と言えます。ご理解とご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

授業が始まります！

今年度のスタートアップセミナー自主自律の授業は、対面形式で実施いたします。本授業は『導入・歴史・社会・振り返り』の4つのパートから構成されています。

4月は第1・2回目（導入パート）で、協同学習の理論と技法を学びます。傾聴とミラーリングを通して、この授業の基本となる対話の姿勢を共有し、各チームで協同学習を進める上での約束事やルールを決めます。

第3回目（歴史パート）では、本学を知ることがテーマです。なぜ本学に入学したのかを、他の学生の思いにふれつつ、自分なりに明確化してもらいます。また、各学科の代表者が学科の特徴を発表し、本学の個性と持ち味について考えを深めます。

今後の広報誌で、授業の様子を紹介する予定ですので、是非、ご一読いただけますと幸いです。

お知らせ

過去に発行した広報誌はHPでご確認いただけます

広報誌のバックナンバーをHPに掲載しております。もしよろしければ、是非ご確認ください！↓

[スタートアップセミナー自主自律（広報誌）](http://startup@tokyo-kasei.ac.jp) | [東京家政大学（tokyo-kasei.ac.jp）](http://tokyo-kasei.ac.jp)

事前研修を実施しました。

二月から三月にかけて研修を実施しました。実施内容は以下の通りです。

●教員研修

担当教員に、科目の目的・S Aの役割・全十四回の授業のねらいと授業計画等を説明し、また、授業資料の掲載や課題提出で使用するmanabaは、コース画面を実際に提示して、授業運営のイメージを掴みやすいように説明を行いました。

●S A研修

S Aに、科目のねらい・求められること・行つてはいけないこと・履修生への声かけ・各授

業パートのねらいを説明し、第四回目の授業にあるS A発表で話す内容を確認いただきました。

●教員S A合同研修

教員とS Aが顔合わせを行い、グループで傾聴とミラーリングを実践し、自己紹介をしてもらいました。授業準備を進めるだけではなく、双方のコミュニケーション強化を図ることも研修の目的としています。実際にペアになる教員とS Aで、すり合わせリストを活用しながら、授業の準備も進めていただきました。

スタートアップセミナー自主自律に関する問い合わせ先

学修・教育開発センター（板橋校舎 百周年記念館1階）

E-mail : startup@tokyo-kasei.ac.jp